

2012. 4. 22 聖別会

IMMANUEL

インマヌエル
中目黒キリスト教会
聖別会マンスリー



2012年

デニス・キンロー著「キリストのように生きる」

Ⅲ. 「神と共に歩む」

テキスト：

「主よ。私は知っています。人間の道は、その人によるのではなく、歩くことも、その歩みを確かにも、人によるのではないことを。」（エレミヤ 10:23）

■第一課：人間と神との関係を示す6つの譬え（友人、恩赦、家族、結婚、居住、同化）。これらは十字架経験に基づいている。

■第二課：罪の本質は、善きものの源である神から離れること。神は人が反抗することを許容なさりつつ、彼が戻ることを願っておられる。

■第三課の課題：①神はどんなお方か？②神は私たちに何を期待しておられるか？

■神のご性質

1. 人が作った偶像のようなものではない。人は生まれつき宗教的であるが、真の神を見失っているために、神の代わりを作り出す。しかも付加価値を付けて・・・（1－5節）。
2. 神は、創造者、供給者、主権者である（12－18節）。
3. 「無神論」者でも、神の存在を感じている。
4. 人間は神の像を与えられている被造物である。だから、造物主に依存する。

■人間の性質

1. 自己起源ではない：誰かの力で存在
2. 自己維持できない：他の力で命を維持
3. 自己説明できない：他との関係で説明
4. 自己達成できない：満たすものは他にある

■キリストのあり方

1. 自己起源ではない：御父に依存
2. 自己維持しない：御父に倣う
3. 自己説明しない：御父に派遣された
4. 自己達成しない：御父の御心を行なう
→ヨハネ伝の主人公は、イエスというよりも、イエスを遣わした御父である。

■キリストに倣うべき私たち

- ・キリストは、完全に自己放棄をされた
- ・私達もその模範に従うべき。「どうしたら進んで自分の生命を放棄し、誰か他の人のために注ぎだすところまでいけるのでしょうか。・・・それには、罪の赦し以上の何かが必要でしょう。キリストのようになるのは、彼が私を御心のままにお使いになることのできる場所へ行かせて下さる時だけです。・・・十字架だけが私を犠牲となることから引き止める罪から自由にすることができます。キリストの贖いの犠牲だけが『父よ、あなたの道を望みます』と言わせることができるのです。」